

鮮・満・支旅行だより

豫定の如く、去る十日夜大邱着、翌十一日終日慶州に於ける新羅文化の視察をしました。米國のルーファス博士と同道です。天文關係のものとしては有名な瞻星臺、それから博物館内にある「日時計」玉笛の箱にある天文模様「古墳の周圍にある十二支像等中々澤山ありますが、日時計は偽りで、寧ろ之れは方位を表はすものらしいと我々二人は判定しました。慶州はもつとゆつくり一週間位費して研究すべきものです。

十月十二日

京城行の車中にて

山本一清

編輯だより

★先づ思ひ切つた改装の第十六巻を御覽下さい。この本號を手にとられた方は、立派ではないがその斬新的なのに注目されるでせう、今後はこの様な行きがたで繼續したいと思つてゐる。御意見を窺ひたいものです。本會の現状をヴェールしつつ、そして將來へよりよく生かすべく精一杯の成果です。

★かくて内容も愈々愛讀者の期待に沿ふべく努力中!! 寄書投稿を大いに歓迎!!

★去る十月上旬、鮮・満・支天文事情の視察研究に出張せられた山本先生の來朝後は、廣く東亞の天文史蹟に關して嘸興味ある歸朝談が齎られる事とせう、御期待を乞ふ。

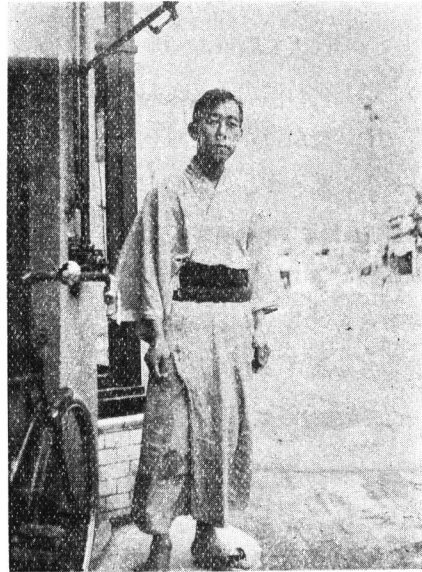
★毎月定の執筆者が種々取込んでゐるため内容が不揃ひになりました御容謝下さい。

★前月號で募集した本會徽章の應募が少々溜まつて來ましたが、まだまだ餘裕がありそうです、發表は十二月號に延期しますから、ドシドシ御送り下さい。

—(葵星子)—

譲渡し：—40mm アイピース、バイエルグラフ星圖、ノルトン星圖。御希望の方は事務所へ御一報ありたし。

會員のおもかけ



上田支部幹事 宮島善一郎氏